



さかきっ子

学校教育目標

「かしこく・やさしく・たくましい
『さかきっ子』の育成」

《育てたい力》

考える力 協働する力 がんばり抜く力

前期後半のスタート

夏休みが明けたとたんやって来た台風接近のため、29、30日は臨時休校となり、なんとなく今週から前期後半が始まったような感覚があります。子どもたちが早く学校に慣れてくれたらと朝の登校の様子や授業の様子を見ながら願っています。

前期後半に向けて児童には、3つの育てたい力を使って、4つのレベルアップをしてほしいと話しました。

考える力をレベルアップ

- ① 授業の最後に自分一人で考え、考えをまとめる活動を加えること

協働する力をレベルアップ

- ② 「ありがとう」をできるだけたくさん言ったり言われたりするような活動をする
③ お友達の話を聞いたり話したりするときに、上手に聞く方法や話す方法を工夫すること

がんばり抜く力をレベルアップ

- ④ がんばっているときやがんばった後は、楽しくうれしい気持ちでできるように気持ちの持ち方を工夫すること

～校長先生の夏休み～

夏休み中にパリオリンピックがありました。私は、ワクワクドキドキしながら観戦しました。その中で、感動を児童に伝えたいと思ったのが、熊本県出身の赤崎選手です。マラソン競技に出場し日本人選手最高の6位入賞しました。彼は、ゴール後に「楽しかった。うれしかった」と話しています。何をするにしても、気持ちの前向きさがあれば満足いく結果がついてくるんだと思いました。

ありがとう

美化作業お世話になりました

9月1日は朝の7時前から約1時間ほど、運動場周辺は二小児童の親子で、校舎前の植え込みは地域の方々に、きれいに美化作業をしていただきました。地域の方には20名以上も来ていただきました。本当にお世話になりました。

言語集会を開きました

今年の二小のテーマは「相手意識」と「表現力」です。そこで、言語集会「こんなときにどうゆーの? Do you know?」を開いています。1回目は7月に4年生が開いてくれました。テーマは、職員室への入り方でした。今回はその2回目で、3年生が開いてくれ、テーマは学校にお客様が来られた時にどんなふうにするかです。「あいさつ→質問に答える→お客様と話をすると会話が進んでいきます。自分のことをどんなふう話すかを考えあい、発表しました。1年生から6年生まで大きな声で発表してくれました。さらに、感想発表ではたくさんの児童が手を挙げて意思表示をしてくれていました。今年度の中で一番多く手が上がったと、みんなで喜び合ったところです。今日の会を開いてくれた3年生が一番うれしそうなお表情をしてくれていたのも、よかったです。



習字の先生として来ていただいていた柳川さんが3年生に「とても素晴らしかったよ」とほめていただきました。



手がまっすぐ挙がっていて、やる気満々の表情がたくさんです。

中学生が職場体験学習にやってきました。

卒業生の小竹結羽さん、松原美樹さんです。1日だけの体験でしたが、子どもたちと楽しく触れ合っていました。中学生の素敵な姿を見せてくれました。

